

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立 加茂小 学校

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価（10月1日）			最終評価（2月末）				
							□指標に係る 取組状況	プロセス 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期（中期）経営 目標の達成状況	プロセス 評価	達成 評価	総合 評価
1	学びを楽しむ・学びを 活かす子ども、夢を語れる・ 自分のことを語れる子どもの 育成	★	新規	・やってみたい、解決したい という思いをもつ子どもの 育成 ・自分のことや思いを表現 できる子どもの育成	・総合的な学習の時間や「加 茂っ子チャレンジ」など、子 どもを主体と考える取組の実 践 ・教材研究にもとづいた「任 せる、考える・書く」授業、「 書く」活動の実践	・主体的な学びについて 児童の肯定的評価80%以上 ・「書く」ことについて 児童の肯定的評価80%以上、 教師の取組状況と見取り								
1	安心して楽しく過 せる、学べる環境つ くり	★	新規	・自ら学びをつくる子ど もの育成のための環境つ くり ・子どもが安心して学べ るための環境づくり ・ふるさとを大切に考 え、学ぶための環境つ くり	・学校図書館や第2図書館の 整備 ・特別活動と多様な学びの 場の充実 ・地域教材の発掘と実践、 CSの活用	・学校図書館の活用 頻度と主体的な学び についての肯定的評 価の相関関係 ・児童の出席数、欠 席数 ・地域カリキュラム の実施回数、児童の 総合的な学習の時間 に対する評価								
1	幼児期から中学校へ の学びをつなぐ保幼 小中連携	★	新規	・視察や交流から学ぶ保 幼小連携 ・小の学びを確実につな げる小中連携	・保幼小中連携協議会の計 画的な実施と内容の充実 ・授業交流や授業観察の実 施と実態交流	・保幼小中連携の取 組についての充実度 ・子どもの姿を通して の見取り								
1	教職員が生き生きと 働ける職場づくり	★	新規	・仕事に対する満足感や 充実感を向上させる。 ・時間と質を意識した業 務を推進する。	・教職員の意欲を重視した 取組や研修の実現 ・メリハリのある勤務時間 の遂行	・「仕事にやりがい を感じている教職員」 90%以上 ・在校時間外勤務、 年間360時間以内								

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。